

課、ライン主体型の体感教育活動により安全で快適な職場作り

全員参加型のフォークリフト体感教育を実施することで、基本的な点検:操作の再教育を実施。
短時間に体感教育が出来る様に、重点実施項目を決める。

・ 始業点検

- ①講師による始業前点検方法の模擬
始業点検表に沿っての点検方法実技
- ②体感者による始業点検
成形 1名 電気 1名 仕上 1名 事務所 1名



体感教育効果
基本点検:操作の再確認
効果大

・ コース走行(荷積み、荷下ろし) (荷は、ドライ粉バケットを使用)

- ①講師による荷積み、荷下ろし方法説明、
デモンストレーション
- ② 体感者全員による荷積み、荷下ろし走行
(A・start4名 C・start3名に振り分け)
・走行順路



・ライン長、各工程長からのアドバイス

・総評



【我妻総括L長】

押出金型のフォークリフトは、バッテリー式ですが、現場によってはディーゼルのクラッチ有りの所もある。操作は若干違うが、基本は同じです。体感した事を忘れず、積極的に運転をして欲しい。今回の体感教育は、初心者や普段運転をされていない方の体感教育でしたが、思ったよりは、スムーズな運転操作をしていたと思う。始業点検の時、フォークリフト座席周囲に落下するような物が無いか確認し、あった場合は片付けて下さい。全体的に後進する際のウインカー操作が忘れてるのが目立った。ウインカーは、周囲の人に危険を察知させたり、自分の進む方向を示すのが方向指示器の役目なので、運転している時は、忘れずに操作して下さい。

15名の参加